

東京都北区洪水ハザードマップ

～石神井川が氾濫した場合～

(外水及び内水氾濫) 令和6年(2024年)3月

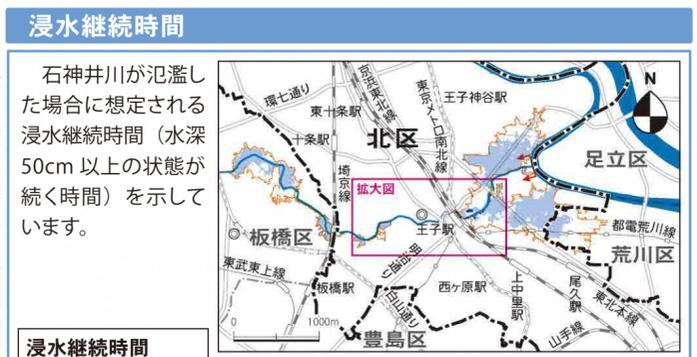
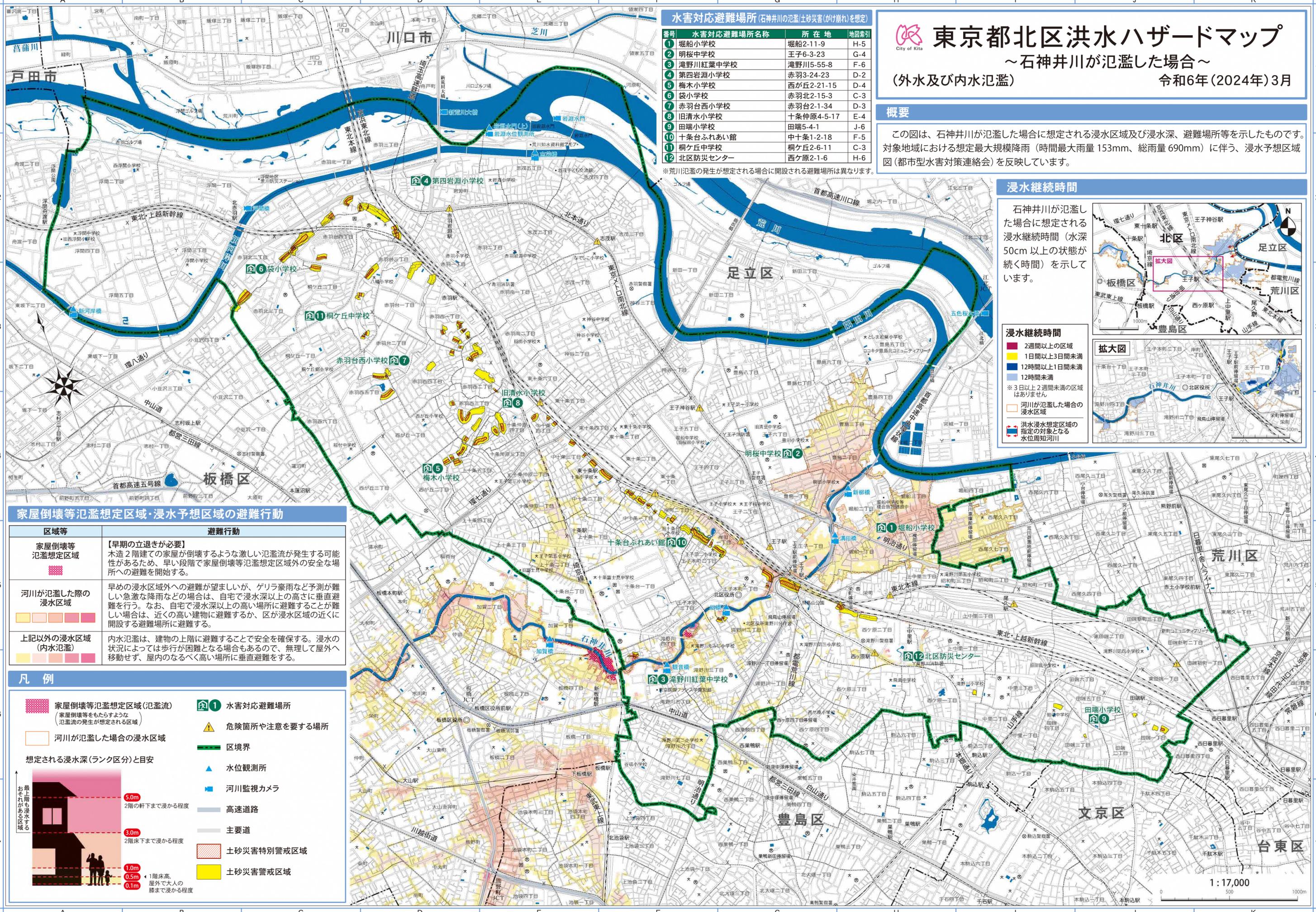
水害対応避難場所(石神井川の氾濫/土砂災害(かけ崩れ)を想定)

番号	水害対応避難場所名称	所在地	地図索引
1	堀船小学校	堀船2-11-9	H-5
2	明桜中学校	王子6-3-23	G-4
3	滝野川紅葉中学校	滝野川15-55-8	F-6
4	第四岩淵小学校	赤羽3-24-23	D-2
5	梅木小学校	西が丘2-21-15	D-4
6	袋小学校	赤羽北2-15-3	C-3
7	赤羽台西小学校	赤羽台2-1-34	D-3
8	旧清水小学校	十条仲原4-5-17	E-4
9	田端小学校	田端5-4-1	J-6
10	十条台ふれあい館	十条1-2-18	F-5
11	桐ヶ丘中学校	桐ヶ丘2-6-11	C-3
12	北区防災センター	西ヶ原2-1-6	H-6

※荒川氾濫の発生が想定される場合に開設される避難場所は異なります。

概要

この図は、石神井川が氾濫した場合に想定される浸水区域及び浸水深、避難場所等を示したものです。対象地域における想定最大規模降雨(時間最大雨量153mm、総雨量690mm)に伴う、浸水予想区域(都市型水害対策連絡会)を反映しています。



家屋倒壊等氾濫想定区域・浸水予想区域の避難行動

区域等	避難行動
家屋倒壊等氾濫想定区域	【早期の立退きが必要】木造2階建ての家屋が倒壊するような激しい氾濫流が発生する可能性があるため、早い段階で家屋倒壊等氾濫想定区域外の安全な場所への避難を開始する。
河川が氾濫した際の浸水区域	早めの浸水区域外への避難が望ましいが、ゲリラ豪雨など予測が難しい急激な降雨などの場合は、自宅で浸水深以上の高さに垂直避難を行う。なお、自宅で浸水深以上の高い場所に避難することが難しい場合は、近くの高い建物に避難するか、区が浸水区域の近くに開設する避難場所に避難する。
上記以外の浸水区域(内水氾濫)	内水氾濫は、建物の上階に避難することで安全を確保する。浸水の状況によっては歩行が困難となる場合もあるので、無理して屋外へ移動せず、屋内のなるべく高い場所に垂直避難をする。

凡例

